

注 意 報

農技セ第4528号
平成25年10月15日

各関係機関長 殿
病害虫防除員 殿

徳島県立農林水産総合技術支援センター
病害虫防除所長
(公印省略)

平成25年度農作物病害虫発生予察情報について

平成25年度農作物病害虫発生予察注意報第5号を公表したので送付します。

平成25年度病害虫発生予察注意報第5号

平成25年10月15日
徳 島 県

果樹カメムシ類については、9月30日付けで病害虫防除技術情報（第4号）を公表したところですが、その後も例年に比べて多い傾向が続いています。

勝浦町の予察灯調査では、10月以降も多数誘殺され、また向こう1か月の平均気温は平年より高くなると見込まれていることから、今後も発生が増加し被害の拡大が懸念されますので、注意報を発令します。

現地においては発生状況の把握に努めるとともに、適切な防除指導をお願いします。

農 物 名：果樹全般（特に、カンキツ類、カキ、キウイフルーツ）

病害虫名：果樹カメムシ類（主に、ツヤアオカメムシ、チャバネアオカメムシ）

1. 発生地域 県南部地域

2. 発生時期 10月中旬～

3. 発生程度 多(前年より多く、平年より多い)

4. 注意報発令の根拠

(1) 勝浦町の予察灯における10月2半旬の果樹カメムシ類の誘殺数は、ツヤアオカメムシが1,276頭、チャバネアオカメムシが1,324頭であり、平年（ツヤアオカメムシ39頭、チャバネアオカメムシ10頭）および前年（ツヤアオカメムシ3頭、チャバネアオカメムシ15頭）に比べて多い。

(2) 圃場における発生動向

9月下旬の発生予察巡回調査において、県南部の温州ミカン園の一部で、チャバネアオカメムシの飛来を確認した。また、一部の山際の早生温州ミカン園では、被害が認められた。

(3) 高松地方气象台が10月11日に発表した1か月予報では、天気は数日の周期で変わるが、平年に比べ晴れの日が少ないと見込まれている。平均気温は平年より高いと予想されており、やや発生助長的な気象条件である。

5. 防除法等

(1) 果樹園周辺の山林や雑木林から成虫が飛来してくるので、園内を巡回し、飛来を確認したら早急に防除を行なう。

(2) 移動性が大きいので、広域一斉防除により防除効果の向上に努める。

- (3) 飛来数が多い場合は、継続的は防除が必要であるが、薬剤の影響でハダニ類が増加する場合があるので、ハダニ類の発生にも十分注意する。
- (4) 防除等の詳細については、徳島県植物防疫指針を参照するとともに、薬剤の使用に当たっては、必ず農薬ラベル記載事項を遵守する。

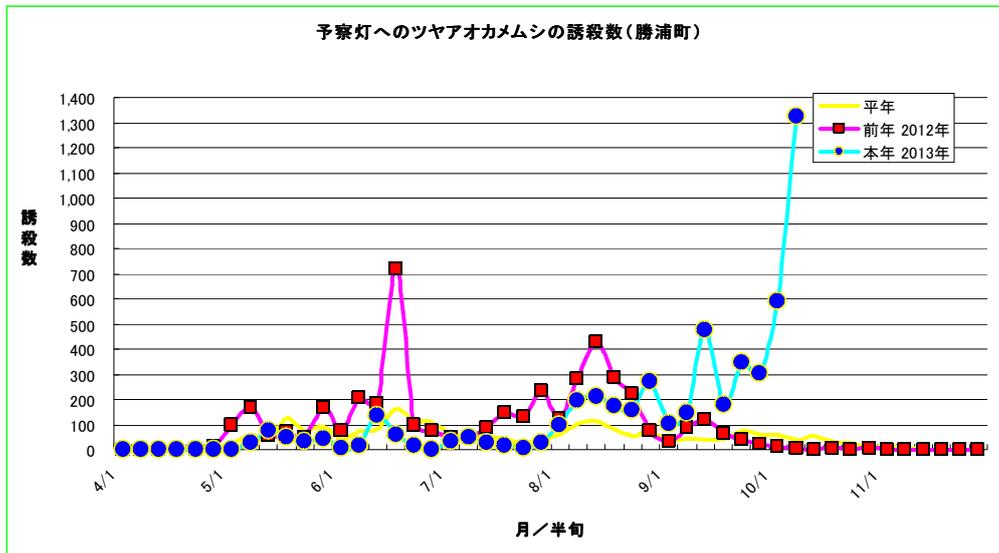


図1 予察灯におけるツヤアオカメムシの誘殺消長(勝浦町)

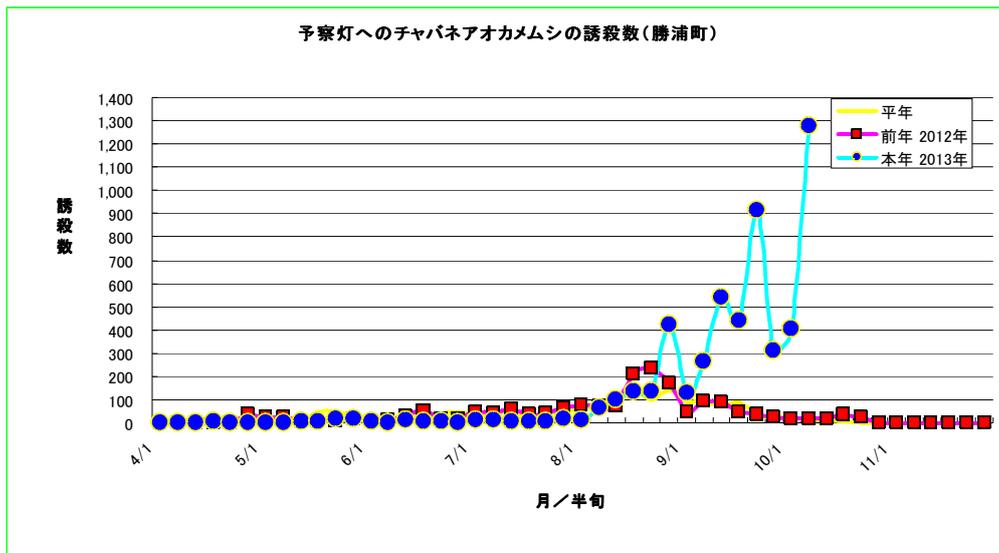


図2 予察灯におけるチャバネアオカメムシの誘殺消長(勝浦町)



図3 ツヤアオカメムシ



図4 チャバネアオカメムシ